

定時総会開催!! 記念講演は久能山東照宮 宮司 落合偉洲氏

事業計画案・予算案・役員案など原案どおり承認



発行人

静岡市葵区田町7丁目90番地
TEL (054) 221-7030
静商同窓会

編集

静商同窓会
広報委員会

題字 平野健市氏

第24号

平成二十三年度静商同窓会定時総会は六月十日(金)ホテルセンチュリー静岡にて開催された。平野健市会長の挨拶に続き、物故者に黙祷を捧げた後、静商・笹原正和校長よりご挨拶をいただいた。続いて議事に移り、平成二十二年の同窓会関係・教育基金・硬式野球部後援会の三つの事業報告と決算報告が行われ、その後、平成二十三年度の事業計画案と予算案、役員改正案が満場一致で承認された。次に新役員の紹介と会費納入が目標に達した学年度に表彰状が贈られ閉会した。

十八時三十分からは懇親会に移り、記念講演講師の久能山東照宮・落合宮司を交え、なごやかなうちに閉会した。

記念講演要旨

国宝に指定された久能山東照宮・落合宮司を迎えて

総会に先立ち十五時三十分から久能山東照宮宮司の落合偉洲氏を迎え「家康公・洋時計舶来四百年」と題して記念講演が行われた。

落合氏は、平成十四年から久能山東照宮の宮司を務めるかたわら「社」全国国宝重要文化財所有者連盟理事長など数々の要職を兼任され、文化財の保護や講演活動にも力を入れている。

久能山東照宮は、大御所として駿府で過ごし、七十五歳で生涯を閉じた徳川家康公の「みまかりし後は柩を久能山に納めて神に祀り...」との遺言により、二代将軍・徳川秀忠公の命で造営された。

落合氏は、六月十日の「時の記念日」に因んで久能山東照宮に伝わる舶来時計についてのエピソードを語った。

一六〇九年マニラを出港しメキシコに向かったスペイン船サン・フランシスコ号が千葉県沖で難破。積荷の財宝の多くが海岸に漂着し、四百名近くの乗組員のうち



この時計は、昭和三十年十一月に盗難にあうが、静岡市内の小学生・森少年が、新聞を通して犯人に返すよう訴え、その結果翌年二月に無事に戻ってきた。時計の頭の部分はドーム型になっているが、現在の静岡市役所旧庁舎のドームはこれを模したものだと言う。

講演の最後には、四百年の時を経た家康公の舶来時計の音がジーンジーンと会場に鳴り響き、しばし江戸時代に浸った聴講者を魅了した。

昨年十二月、国宝に指定され平成二十七年の家康御鎮座四百年祭に向けて新たなスタートを切った久能山東照宮にまつわるタイムリーで貴重な話題を披露していただいた。(丸・鈴)

第6回静商成人式

素晴らしい仲間との成人式

平成二十三年一月八日クローバー会館にて第六回静商成人式を開催しました。

当日、お世話になった先生方、同窓会の役員の方々、そして同期生合わせて約一七〇人が集まり、有意義な式を行うことができた。成人式を行うにあたり、出欠確認、式場準備、幹事同士の打ち合わせと大変な面もありましたが、多くの人の協力により無事終えることができました。

多くの人に協力いただくこと、とても大変なことですが貴重な経験が出来嬉しく思います。

当日は、ほとんどの人が卒業式以来の再会となりました。久しぶりに校歌を歌い、懐かしい気持ちになりました。たくさん同期生たちが高校生活を振り返ったり、写真を撮ったりして楽しそうにしているのを見て頑張つてよかったと思えました。

学年全体での成人式をやる学校はそうはありません。その中で私は、静商に入学し、素晴らしい仲間に出会い、卒業でき、こうしてまた再会の場を持つたことを誇りに思います。

この式を行うにあたり支えてくださった同窓会の皆様、先生方、仲間、先輩方がくれたからこそ成人式だということを忘れてはいけません。

式場を用意し、進行をいただいたクローバーのスタッフの皆様、本当にありがとうございます。また、何年後かに同期会を開催したいと思えますので、また皆さんの笑顔を見られることを楽しみにしています。



来年はナナピン会の番だ!

当番幹事 第71回卒(昭和45年卒)が担当

いよいよ当番が回ってきました。昨年、今年と在学時の先輩達が素晴らしい総会・懇親会を開催して戴きました。我々もこの輝かしい伝統を是非継続して行きたいと思えます。

我々71回生は同期会組織であるナナピン会を中心に企画運営しており、鈴木誠君が実行委員長として先頭

来年の同窓会イベントは学校の音楽部を中心に、皆さんで大いに歌おう!! SEISHONEXプロデュースとした。戦後もなく迄歌われていた校歌五番までをまた応援歌を音楽部の演奏に合わせ大きな声で合唱したいと思います。

これから準備を充分整えて、悔いの残らない様総力を結集して進めていきたいと思います。皆様よろしくお願致します。(ナナピン会代表 古牧清孝)

来年は 平成24年6月2日(土) 開催

ガンバルゾー!!

第71回卒(昭和45年卒)が、定時総会を担当致します。

内容は皆様にご紹介し、思い出していただくことと現代風に連年の流れをパソコンに取り込んでみました。いかがでしたでしょうか。いつも年思いうのは「団結」「和」こそ静商という気持ちがふくらんで同窓会と感じました。平野会長はじめ本部の方々事務局そして六十九回の先輩、多くの同窓生に改めて感謝申し上げます。(実行委員長 松村 茂)

我々の現役時代は硬式に新浦、藤波、松島、軟式に高柳とスパースターを始め各運動部文化部が活躍しておりました。また、学校の施設も新体育館・室内プールの完成と名実ともに充実した静商でした。

ありがとうございました

御礼申し上げます

静商同窓会定時総会は、六月十日に開催いたしました。総会講演会として懇親会と滞りなく行われ、ありがとうございました。御礼申し上げます。

懇親会には六六二名、そしてご来賓の方々大変多くの皆様のご参加をいただきました。講演では、久能山東照宮の落合宮司に大変貴重なお話を賜り、一般の方々も含め感動をいただきました。

東日本震災後の懇親会でしたので、余興等思い悩みました。そこで九十年誌、百年誌が有りますので少しもに立つております。

内容を皆様にご紹介し、思い出していただくことと現代風に連年の流れをパソコンに取り込んでみました。いかがでしたでしょうか。いつも年思いうのは「団結」「和」こそ静商という気持ちがふくらんで同窓会と感じました。平野会長はじめ本部の方々事務局そして六十九回の先輩、多くの同窓生に改めて感謝申し上げます。

